

共同利用・共同研究課題「アイヌ語現地調査資料のアーカイブズ構築にかんする学際的研究
(2)」2021年度第2回研究会（通算第2回目）

2021年12月11日（土）13:00-17:00；AA研マルチメディアセミナー室+オンライン

本共同研究課題の第2回目となる今研究会では、3件の発表と、発表に関する質疑応答・
情報提供、今全体討論を行った。当日のプログラムは以下のようである。

13:00-13:10 奥田統己（AA研共同研究員，札幌学院大学）

開会，趣旨説明

13:10-14:00 深澤美香（AA研共同研究員，国立アイヌ民族博物館研究員）

「AA研所蔵のアイヌ語フィールドノートの整理に向けて：美幌方言調査を中心に（7）」

14:10-15:00 小林美紀（AA研共同研究員，国立アイヌ民族博物館研究員）

「AA研所蔵アイヌ語資料の整理に向けて：沙流方言調査を中心に(6)」

15:10-16:00 奥田統己（AA研共同研究員，札幌学院大学）

「アイヌ語教育史の資料としての研究者アーカイブズ（1）」

16:10-17:00 司会：奥田統己（AA研共同研究員，札幌学院大学）

総合討論

アイヌ語現地調査資料の整理と活用に関して、AA研所蔵アイヌ語資料を対象とした以下の
ような報告が行われた。

継続してフィールドノート整理をおこなっている深澤・小林からは、各方言調査資料の進
捗状況報告がなされた。さらに奥田からは映像資料とそれに関連する印刷資料を関連付け
たうえで、アイヌ語教育が過去どのように行われてきたのかを辿る試みについて報告があ
った。

総合討論では、現在公開しているアイヌ語音声資料について、より活用しやすくするた
めにはどのような改善点が必要か、とくに注釈まわりの環境整備についてメンバー間で意見
交換がなされた。

※当報告の内容は、報告者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.